

令和 8 年第 2 回定例会  
一般質問通告事項一覧表

朝 霞 市 議 会

## 件 名 及 び 要 旨

### 1 兼 本 尚 昌 一問一答

- 1 持続可能な朝霞市博物館の運営と文化芸術振興について
  - (1) 朝霞市博物館における現在の運営課題と今後の在り方について
  - (2) 作品即売による収益化モデル（高知県中土佐町事例）の導入検討について
  - (3) 市内アーティストの育成・支援と市民が気軽にアートに触れる環境づくりについて
- 2 中央公民館・コミュニティセンター長寿命化改修工事について
  - (1) 改修工事の進捗状況と再オープンの日程について
  - (2) 談話室厨房室の今後の活用について
- 3 ネーミングライツ事業について
  - (1) 進捗状況と今後の取組について
- 4 「地方創生人材支援制度」による外部専門人材の活用について
  - (1) 現状と課題
- 5 本市庁舎の老朽化対策と新庁舎建設に向けた検討着手について
  - (1) 現状と課題
  - (2) 新庁舎建設に向けた「検討委員会」の設置提案
- 6 朝霞の森の暫定利用更新と今後について
  - (1) 現状と課題
- 7 中学校の部活動の地域展開について
  - (1) 現状と課題
- 8 街路樹と公園の樹木の植樹施策について
  - (1) 現状と課題
- 9 大規模災害時における下水道施設の早期復旧と業務継続計画の整備について
  - (1) 現状と課題

### 2 福 川 鷹 子 一問一答

- 1 デマンド交通について
  - (1) 利用条件について
- 2 医療的ケア児について
  - (1) 災害対策、防災対策の取組について

### 3 駒 牧 容 子 一問一答

- 1 児童生徒の熱中症対策  
(1) 小中学校に冷水給水機の設置を
- 2 ゼロカーボン推進のために  
(1) 家庭用LED照明灯に補助金を
- 3 小さな命を守るために  
(1) 低出生体重児（リトルベビー）とその家族への支援
- 4 「こどもの声」をまちづくりの力に  
(1) こども基本法の施行から3年、朝霞市の現状について
- 5 依然として厳しい保育園選考について  
(1) 実態に即した制度の改善について

### 4 岡 崎 和 広 1回目一括2回目以降一問一答

- 1 豊かな心、本とともに  
(1) 子どもの読書活動推進について
- 2 安心・安全のまちづくりについて  
(1) 防災公園の設置を
- 3 交通安全対策について  
(1) 信号のない横断歩道を目立つように  
(2) 住宅建築の際の歩道確保を

### 5 遠 藤 光 博 一問一答

- 1 芸術文化のまちづくりの推進  
(1) 各公共施設にあるピアノの更新を  
(2) 児童館へピアノまたはキーボードの設置を  
(3) 音楽や芸術を感じ参加できる取組を
- 2 教職員の働き方改革  
(1) テストの自動採点システムの導入を
- 3 防災対策の強化  
(1) 防災庁設置に伴う対応について
- 4 食品ロス削減  
(1) フードバンク認証制度について
- 5 ごみの捨て方の啓発  
(1) 個人情報の漏洩防止について

6 宮林智美 一問一答

- 1 市民の健康と命を守るために
  - (1) 感染症対策について
    - ①麻疹流行への対応について
    - ②RSウイルス感染症対策について
- 2 子どものいのちを守るために
  - (1) 小中学校でのいのちの授業を
  - (2) 生命（いのち）の安全教育について
- 3 市民の安全を守るために
  - (1) 公道における安全対策を

7 田原 亮 一問一答

- 1 子供の命を守る火災予防教育の推進について
  - (1) 本市における火災予防教育の取組
  - (2) 命を守る実践的な防災教育の必要性
- 2 教育センター機能を含む学校現場の負担軽減について
  - (1) COCOLOプランを踏まえた本市の取組
  - (2) 中央集約型教育センターの活用事例と本市の可能性
- 3 成年後見制度改革を踏まえた地域共生社会の推進について
  - (1) 制度見直しの閣議決定を受けた本市の認識と今後
  - (2) 本人意思を尊重した権利擁護支援と地域共生社会の推進

8 高堀 亮太郎 一問一答

- 1 学校給食の質と量の確保に向けて
  - (1) 食材費高騰による学校給食への影響と今後の対応
- 2 受援体制を整え、災害に強いまちへ
  - (1) 被災後の受援体制の現状と課題
  - (2) 地域内輸送拠点の整備とラストマイル輸送の確保

9 西 明 一問一答

- 1 たばこポイ捨て実態調査
  - (1) 実態調査の結果について
  - (2) 効果的な路上喫煙対策の今後
- 2 朝霞市コミュニティスクール
  - (1) 現状と課題
  - (2) CSスーパーアドバイザーと地域学校協働本部の設置
- 3 夏休みにおける部活動通学について
  - (1) 酷暑日の通学の安全性の確保
  - (2) 熱中症に対する子供達への効果的な周知啓発
- 4 防犯灯LED化による効果
  - (1) 補助金額の推移
  - (2) 防犯灯維持管理の課題

10 増 田 ともみ 一問一答

- 1 地球温暖化対策について
  - (1) CO<sub>2</sub>削減の取組について
- 2 官民連携の地域づくりについて
  - (1) 重層的支援体制整備事業における民間団体との連携について

11 陶 山 憲 雅 一問一答

- 1 不登校児童への対応について
  - (1) 朝霞市内小中学校における現状について
  - (2) 対策と啓発について
- 2 移動市役所について
  - (1) 来庁困難者への対応の現状について
  - (2) 移動市役所事業の必要性の有無及び課題について

- 1 市庁舎長寿命化改修工事の入札不調と資材価格急騰を踏まえた計画の再検証について
  - (1) 入札不調の原因分析について
    - ① 応札者ゼロの原因分析と予定価格の妥当性について
    - ② 稼働中庁舎では騒音振動工事が実質土日・夜間限定となるコスト増の積算反映について
    - ③ 予定価格と市場実態の乖離についての評価
  - (2) 建設資材コストの急変について
    - ① ホルムズ海峡封鎖に伴うナフサ逼迫・断熱材等の建材高騰についての市の認識
    - ② 告示時（4月8日）の積算で再入札時に落札が見込めるかの見通し
    - ③ 労務単価上昇と資材高騰が重なる中での現計画執行の妥当性
  - (3) 計画の再検証について
    - ① 計画策定時に想定しえなかった環境変化を踏まえた工事条件・仕様・発注方式等の見直し
    - ② 土日・夜間工事集中による市民サービス・職員執務環境への影響と対策
    - ③ 再入札に向けたスケジュールと条件緩和・分割発注等の選択肢
- 2 地域コミュニティの希薄化対策と若い世代の町内会加入促進について
  - (1) 加入率低下の現状と市の認識について
    - ① 直近の加入率推移と若い子育て世代の加入状況の把握
    - ② 共働き・転入者増・活動の見えにくさ等を要因とする課題認識
    - ③ 希薄化が防災・見守り・共助機能に与える影響の評価
  - (2) 学校×地域のデジタル連携による加入促進について
    - ① TETORU・コドモン等の保護者連絡アプリで町内会情報を配信する逆回覧の検討
    - ② 子育て世代が既に使うデジタルチャネルを活用した低コスト加入促進についての見解
    - ③ TETORUの自治体連絡機能（北区等先行事例）の地域コミュニティ活用の可能性
  - (3) 町内会のデジタル化支援について
    - ① 総務省「自治会等デジタル化実証事業」を踏まえた本市の支援現状と方針
    - ② 高齢役員層へのデジタルツール導入支援メニューの整備状況
    - ③ 他自治体事例を参考にした新たな加入インセンティブ施策の検討状況

13 こん 純 一 一問一答

- 1 朝霞市の防犯対策の現状について
  - (1) 凶悪化する闇バイト強盗から市民を守るために
  - (2) 住まいの防犯強化への支援
  - (3) 地域ネットワークの強化
  - (4) 若者たちを加害者にしないために
- 2 朝霞市内公園の利活用
  - (1) 真の市民ニーズを知るために
  - (2) Park-PFIの導入について

14 田 辺 淳 1回目一括2回目以降一問一答

- 1 平和憲法のもと対米従属をやめ、国際紛争を平和的に解決すべし！
  - (1) 「憲法破壊」をゴリ押す高市内閣と市のスタンスを問う
  - (2) 軍拡がもたらすさらなる国民生活の窮乏化と市のスタンスを問う
  - (3) 逼迫する財政と今後の市政運営の今後を問う
- 2 ヒトの行為が地球環境を変える時代＝「人新世」に良識ある行動を！
  - (1) 気候変動と猛暑・防災対策を問う
  - (2) ごみ問題と温暖化対策を問う
  - (3) 水循環と水害対策を問う
- 3 遊び、学び、育つ環境の、持続的な改善努力を！
  - (1) 子どもの権利とその保証を問う
- 4 支え合う地域づくりを一だれひとり取り残さない社会をどう作るか
  - (1) 自治会・町内会に求められているものを問う
  - (2) 社会福祉協議会、募金活動の現状と課題を問う
  - (3) 公園・遊び場、地域福祉のこれからを問う
- 5 計画的なまちづくりを一市民参画と検証、予算化をどう実現するか
  - (1) 行政評価と事業採択の今後を問う
  - (2) まちづくり、都市計画の今後を問う

15 本田 麻希子 一問一答

- 1 障害福祉の課題と改善
  - (1) サービス給付のあり方
  - (2) 障害者の人権擁護
- 2 子ども・若者支援
  - (1) 犯罪・非行の防止
  - (2) 若者の困難に対する支援
- 3 教育の課題
  - (1) 特別支援教育の課題
  - (2) 学校に行けない子どもたちへの支援
  - (3) 福祉との連携
- 4 市民のおでかけを支えるために
  - (1) わくわくワゴンねぎし号の今後
  - (2) 地域の支え合いによるお出かけ支援
- 5 地域福祉の展開
  - (1) 日常生活圏域の考え方
  - (2) 重層的な支援のあり方

16 黒川 滋 一問一答

- 1 市民参加と行政と企業の連携
  - (1) 行政と企業の連携関係の管理体制
  - (2) 行政と企業の連携の課題
  - (3) 市民参加のルール変更
- 2 石油危機とカーボンニュートラルの課題
  - (1) エネルギー自給率を高める取り組み
  - (2) 資材調達の遅れ・高騰化への対応
  - (3) カーボンニュートラルの取り組み体制
  - (4) 交通分野の対策

[次ページへ](#)

- 3 次年度財政の検討状況
  - (1) 民間委託・外郭団体委託費等の課題
  - (2) 教育費の課題
  - (3) 実証実験の結果反映
  - (4) 予算編成方針の考え方
  - (5) 予算編成過程の情報公開
- 4 職員政策
  - (1) 職員の政治的行為の問題
  - (2) 職員採用試験の課題
- 5 交通政策の課題
  - (1) 国際興業バス・朝11系統志木駅南口・朝霞駅南口線の平日1日1便化の対策
  - (2) バスの課題
  - (3) 鉄道会社への働きかけ・対応
  - (4) 市営駐車場の廃止後の課題
- 6 市民の学習する権利を保障
  - (1) 学習する権利の保障

17 石川 啓子 一問一答

- 1 新型コロナウイルス、物価高騰による市民生活への影響について
  - (1) 取組の状況と今後について
- 2 平和の取組について
  - (1) 取組の状況と今後について
- 3 子どもたちの居場所づくりについて
  - (1) 取組の状況と今後について
- 4 高齢者支援について
  - (1) 取組の状況と今後について
- 5 保育問題について
  - (1) 取組の状況と今後について

## 18 外山麻貴 一問一答

- 1 子ども・若者が社会から孤立しない切れ目のない支援体制の構築
  - (1) 深刻化する不登校の現状認識と、全小学校へのスペシャルサポートルーム（SSR）早期設置に向けたロードマップ
  - (2) 義務教育終了後の「15歳の壁」における支援断絶の解消と、ひきこもり化を防ぐ若者の居場所・相談体制をどう整備するか
  - (3) 急増する「通級指導教室」の計画的な増設と、35人学級化に伴う学校現場の教室不足への対応策
- 2 家族介護者・ケアラー支援の充実
  - (1) 介護離職・ダブルケア・老老介護など、複合的課題を抱える家族介護者の実態把握と支援課題
  - (2) ヤングケアラー等の早期発見に向け、教育委員会と福祉部局がリアルタイムで情報共有できる横断的体制の構築
- 3 地域で孤立を防ぐ相談支援と居場所づくり
  - (1) 孤独・孤立対策推進法に基づく「朝霞市孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」の設置状況と今後の方向性を問う
  - (2) 既存の窓口につながらない困窮者・孤立者に対し、どのようなアウトリーチ支援を展開していくのか
  - (3) 地域の居場所や民間団体、社会福祉協議会とのさらなる連携強化に向け、市が果たすべき役割

## 19 飯倉一樹 一問一答

- 1 自治会・町内会の役割の再点検
  - (1) 自治会・町内会の現状と市の考え方
  - (2) 求められる役割と権能、支援体制
  - (3) 加入の在り方と存続の考え方
- 2 各種手続きのデジタル化と簡略化、事業者支援
  - (1) 納税、各種申請に関する手続きについて
  - (2) 基金の使い道について
- 3 令和7年国勢調査の結果
  - (1) 朝霞市における変化と今後の政策立案時の参考について
- 4 選挙啓発と更なる投票率の向上への取り組み
  - (1) 投票所入場券、ポスターなどの媒体の活用
  - (2) 電子投票の実現

## 20 利根川 仁 志 一問一答

- 1 市役所開庁閉庁時間変更について問う
  - (1) 時間変更への背景と大意について
  - (2) 市民の方々への影響について
  - (3) 朝霞市の影響（時間外手当削減、職員の健康管理等）
  - (4) 志木市の事例
- 2 税の在り方について
  - (1) 固定資産税について
    - ①免税の条件
    - ②免税の条件（土地の課税標準額が30万円未満、建物が20万円未満など、市の現状）
    - ③納付用紙の書式
    - ④止水板が固定資産の課税対象について
    - ⑤止水板の免税措置について
  - (2) 国民健康保険税
    - ①朝霞市の税額決定の考え方
    - ②減税措置について
- 3 溝沼排水機場完成の現状と今後について問う
  - (1) 溝沼排水機場の機能
  - (2) 溝沼四丁目への影響
  - (3) 今後の規模拡大の計画の対応について
- 4 マイナンバーカードの活用について問う
  - (1) 現在の行政手続き内容
  - (2) その他子育て・介護・行政手続き
  - (3) 自治体により行われている、保育園申請、児童手当、介護関連申請、引越しワンストップ等、朝霞市の現状
  - (4) 公共施設利用時の市内市外の見分けへの活用
- 5 一方通行、スクールゾーン設置の条件について問う
  - (1) 其々の条件
  - (2) 具体的に第一小学校溝沼門前道路の一方通行化
  - (3) 同地域のスクールゾーン化

[次ページへ](#)

- 6 地域公共交通の課題について問う
- (1) 岡山市の取り組みから見る朝霞市の考え
- ①地域公共交通計画から見る現状と課題
  - ②地域公共交通運転手養成事業補助金
  - ③運賃無料DAYにより掘り起こされた移動需要
  - ④デマンド型乗り合いタクシーの運行
- (2) 朝霞市の地域公共交通の現状
- ①公共交通空白区における取組状況
  - ②減便路線への対応
  - ③デマンド交通（タクシー補助）の実証実験